各　位

会　社　名　イーレックス株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　本名　均
（コード番号：9517　東証第１部）
問 合 せ 先　常務取締役　安永　崇伸
（TEL. 03-3243-1167）

ベトナム社会主義共和国におけるバイオマス事業の開発のお知らせ
~当社における海外バイオマス事業の第２号案件~

イーレックス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長　本名　均、以下「当社」）は、ベトナム国における脱炭素社会を推進するため、再生可能エネルギーでかつベース電源となりうるバイオマス燃料事業及び発電事業の検討を開始いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

ベトナムは、1億人規模の人口を有し、経済発展が著しいことから、電力需要が年々増加し続けています。ベトナムの 2020 年の電力需要は、年間 2160 万 kWh でしたが、2030 年には 4910 万 kWh、2045 年には 8770 万 kWh まで拡大すると予測されております。電力需要の著しい伸びが予想される中、ベトナム政府は、COP26 において 2050 年カーボンニュートラルの実現を目指すことを表明しております。

１．本事業の目的

当社は、農業や植林が盛んなベトナムにおいて、未利用のバイオマス資源が豊富に存在すること、さらなる新規バイオマス燃料の栽培・開発が可能なことに着目し、ベトナムにおいてバイオマス発電事業を計画することに至りました。バイオマス発電事業は、天候に左右される太陽光発電や風力発電と異なり、安定的な電力供給源となり、同時に脱炭素社会を推進できるメリットがあります。

また、バイオマス発電事業を通して、農業/植林、燃料輸送、発電所運営などにおける雇用の創出、さらにはこれら従事者の所得向上にも貢献できると考えております。加えて、国産エネルギーであるバイオマスを利用するため、将来的にエネルギー自給率を高めることにつながります。

２．本事業の概要

ベトナムにおけるバイオマス事業には、上述のようなメリットが考えられることから、当社は、2035 年までに　①既存未利用バイオマスを利用した 1400MW バイオマス発電所新設、②ソルガムを含む新規バイオマス燃料利用による 600MW バイオマス発電所の新設、③既存石炭火力でのバイオ混焼等合計 4.3GW のバイオマス発電をベトナム政府第 8 次電源計画（PDP8）グランドプロポーサルとして商工省へ提出をいたしました。この取り組みにより、年間約 2700 万ｔの CO2 が削減可能であり、これは 2020 年比約 10％の CO2 削減となります。今後、発電所ごとに個別に詳細検討を進めて参ります。

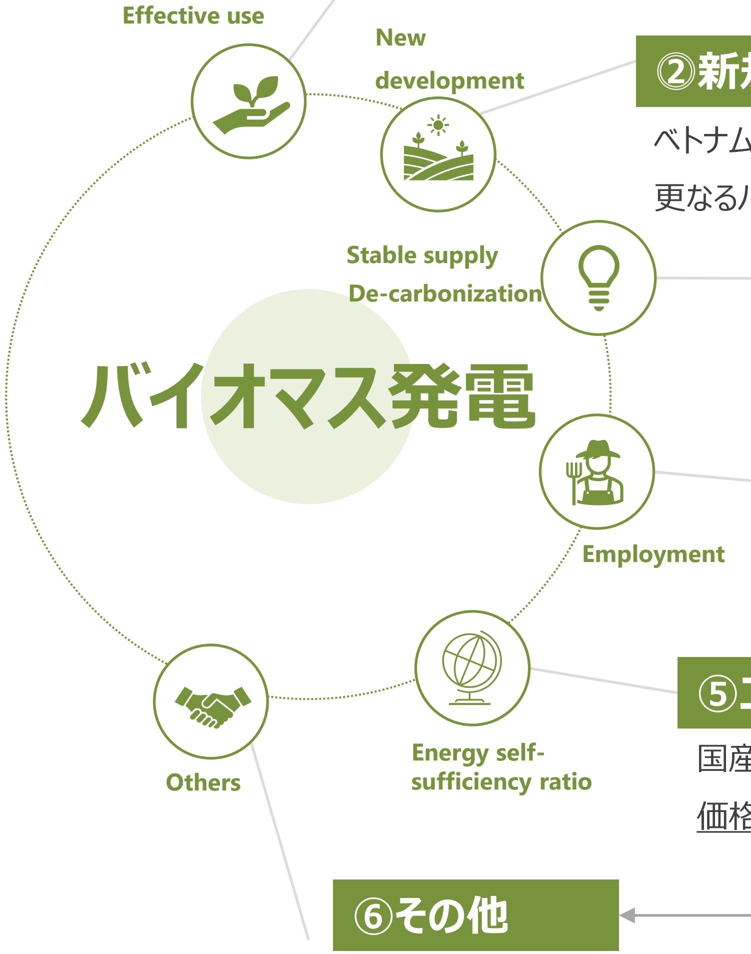
３．本事業の付随的効果

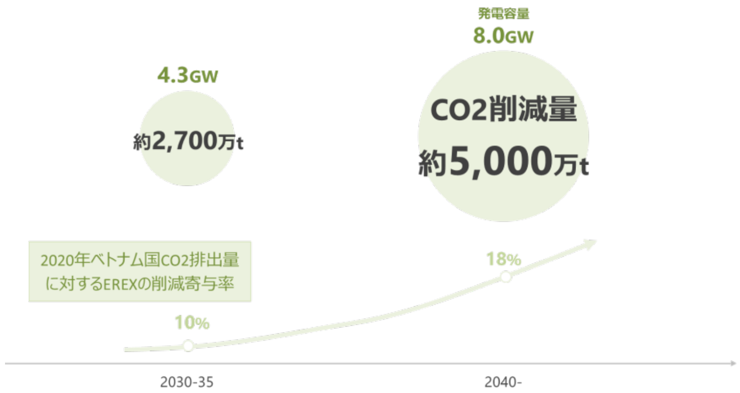
ベトナムには未利用のバイオマス燃料が年間約１億 2000 万ｔあり、加えて新規バイオマス燃料の開発も見込むことができる事から、ベトナム政府と共同で、バイオマス開発 R&D センターの設立を検討していく議論を始めたいと考えております。R&D センターは、ベトナムにおけるバイオマス燃料事業・発電事業の技術向上を目的としており、ベトナムがバイオマス事業においてアジアのトップリーダーとなることを目指しております。

今後も、当社はバイオマスを中心として再生可能エネルギーを活用した事業を国内外において積極的に推進する事で、地球温暖化の防止と、脱炭素社会の実現に向けて貢献して参ります。

以上

【別添】 ベトナムにおけるバイオマス発電所の展開





①バイオマス資源の有効活用

未利用で眠っているバイオマス資源を電気エネルギーに変換することが可能

②新規燃料開発の可能性

ベトナムは気候に優れ、新たにバイオマス燃料を生産することが可能

更なるバイオマス拡大・既設の石炭火力への混焼などで脱炭素化を加速

③安定的な電力供給/脱炭素

太陽光や風力と異なり、安定的な電力供給が可能な脱炭素電源

経済性成長を続けるベトナムの基幹電源として活躍するポテンシャル

太陽光・風力

④雇用の創出

新規バイオマス生産に伴う雇用創出、農業従事者の所得向上

発電所建設・運営に伴う雇用創出／燃料運搬に伴う雇用など波及的に雇用が増大

⑤エネルギー自給率向上

国産エネルギーであるバイオマスを活用することで、化石燃料の輸入を削減し自給率を高める

価格安定かつ安価なエネルギーを確保し、経済成長を下支え

石炭・LNG

⑥その他

内陸地でも立地可能／ゴミ処理も可能／灰処理も可能／バイオマスで脱炭素を加速し、国際的地位の向上

R&Dセンターの設立を通じてバイオ生産技術開発及びバイオマス発電の技術開発／将来的には他国へ技術移転のポテンシャル

【別添】 バイオマス発電所のポテンシャル

erex

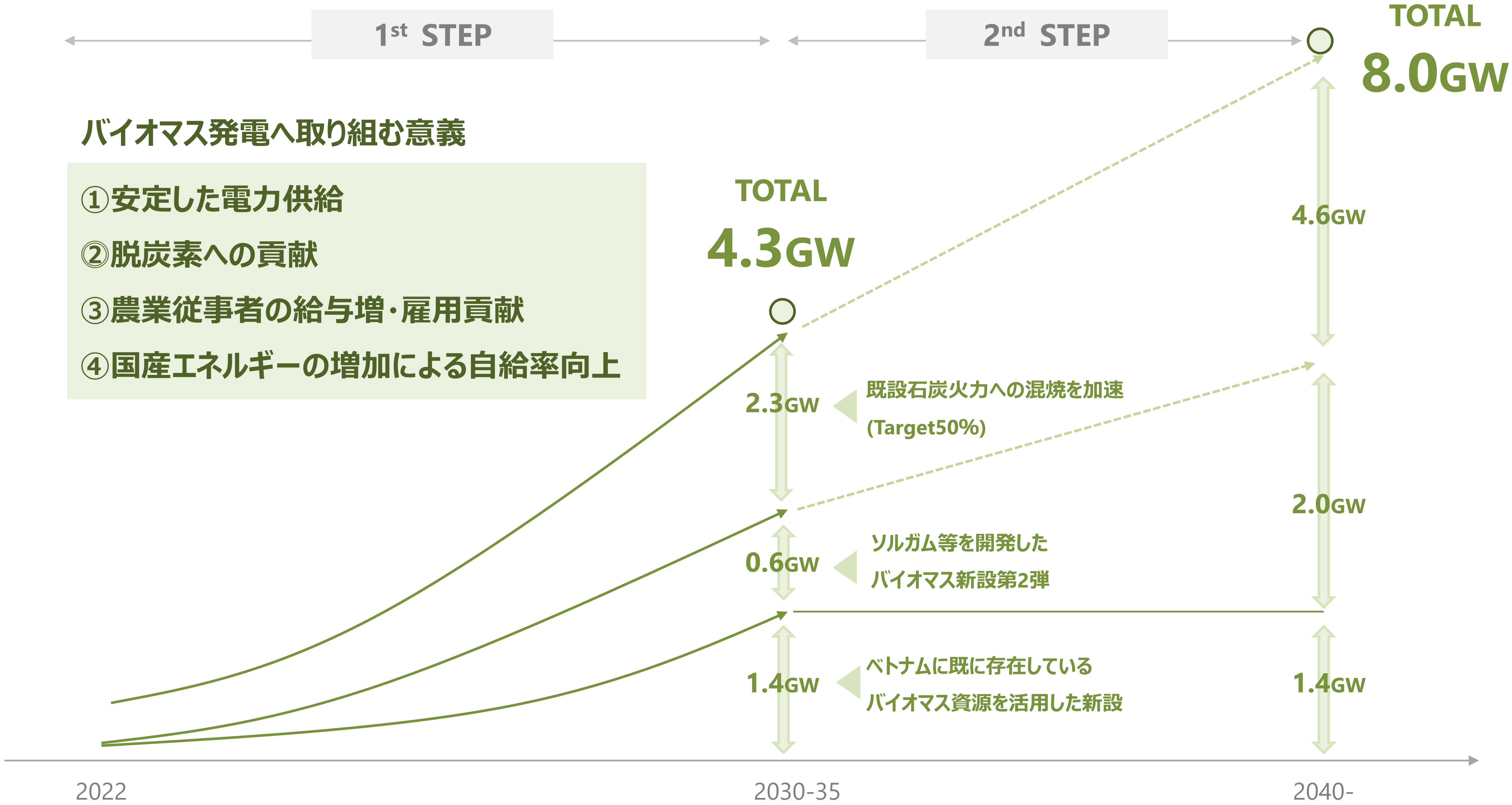
バイオマス発電へ取り組む意義

①安定した電力供給

②脱炭素への貢献

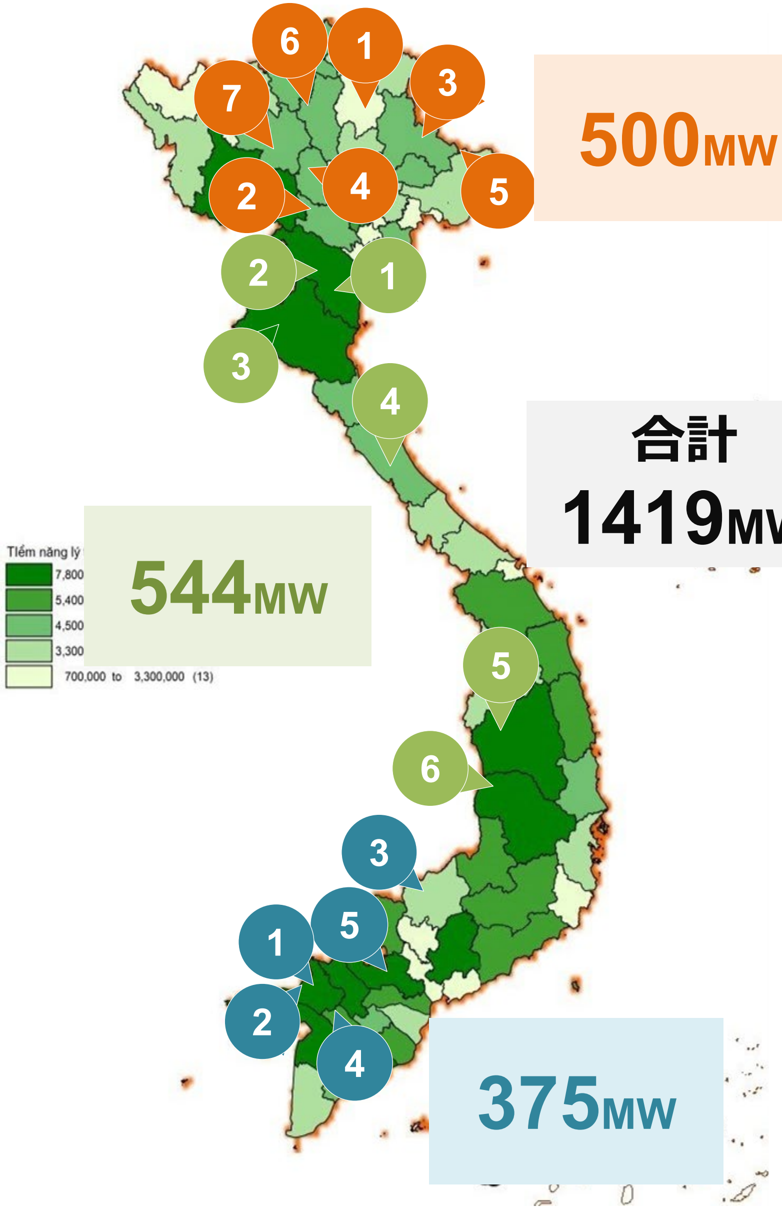
③農業従事者の給与増・雇用貢献

④国産エネルギーの増加による自給率向上



【別添】当社が考えるベトナムにおけるバイオマス発電所ポテンシャル

erex



500MW

合計
1419MW

544MW

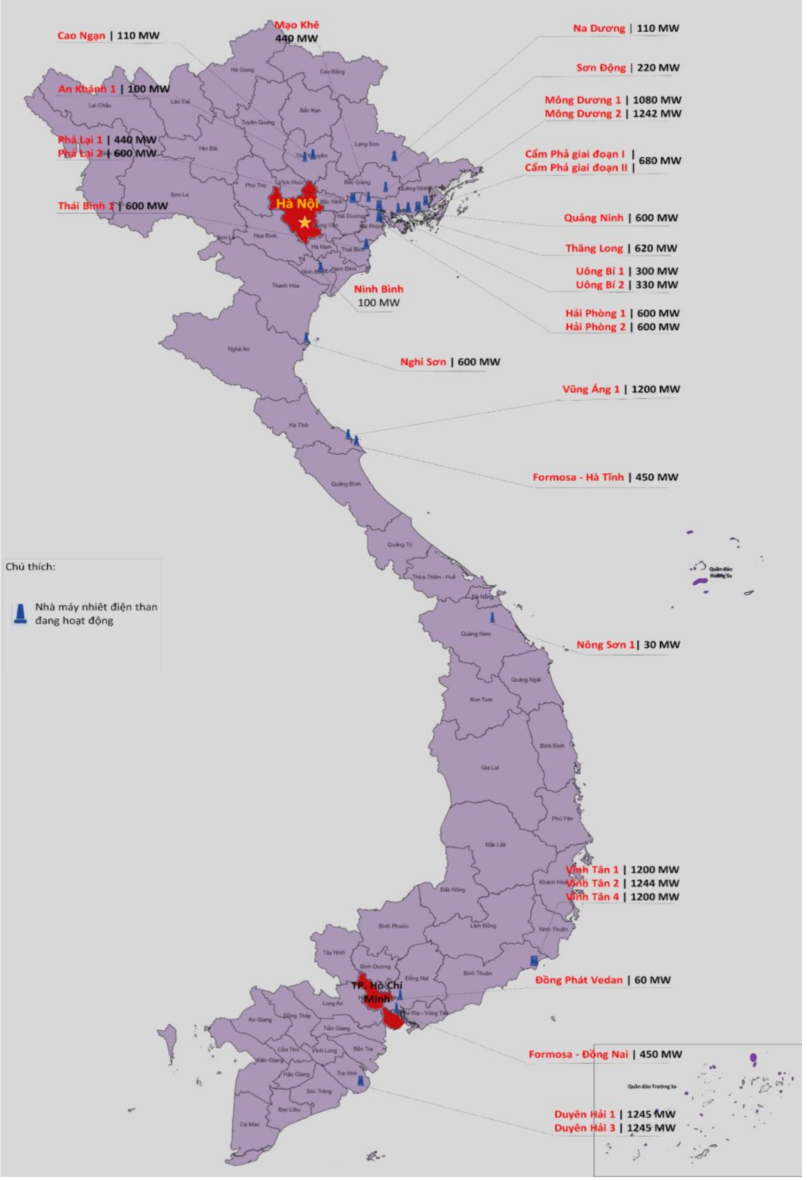
375MW

北部		500MW
1	Bac Kan	50MW
2	Hoa Binh	50MW
3	Lang Son	75MW
4	Phu Tho	50MW
5	Quang Ninh	100MW
6	Tuyen Quang	100MW
7	Yen Bai	75MW

中部		544MW
1	Thanh Hoa 1	50MW
2	Thanh Hoa 2	60MW
3	Nghe An	125MW
4	Quang Binh	109MW
5	Gia Lai	75MW
6	Dak Lak	125MW

南部		375MW
1	An Giang 1	75MW
2	An Giang 2	100MW
3	Binh Phuoc	50MW
4	Can Tho	100MW
5	Long An	50MW

【別添】 ベトナムの石炭火力（2022/1時点調べ）



NO	発電所	設備容量(MW)				所有者	形式	運開	設計炭
1	Duyen Hai 1	2 x 623	623	2基	1,246	EVN	PC	2016	無煙炭
2	Duyen Hai 3	2 x 623	623	2基	1,246	EVN	PC	2017	輸入炭
3	Duyen Hai 3拡張	1 x 688	688	1基	688	EVN	PC(SC)	2019	輸入炭
4	Hai Duong	2 x 600	600	2基	1,200	BOT	CFB	2020-2021	無煙炭
5	Hai Phong 1,2	4 x 300	300	4基	1,200	EVN	PC	2014	無煙炭
6	Mong Duong 1	2 x 540	540	2基	1,080	EVN	CFB	2015	無煙炭
7	Mong Duong 2	2 x 620	620	2基	1,240	BOT	PC	2015	無煙炭
8	Nghi Son 1	2 x 300	300	2基	600	EVN	PC	2014	無煙炭
9	Ninh Binh	2x 50	50	2基	100	EVN	PC	1974	無煙炭
10	Pha Lai 1	4 x 110	110	4基	440	EVN	PC	1983	無煙炭
11	Pha Lai 2	2 x 300	300	2基	600	EVN	PC	2001	無煙炭
12	Quang Ninh 1,2	4 x 300	300	4基	1,200	EVN	PC	2014	無煙炭
13	Thai Binh 1	2 x 300	300	2基	600	EVN	PC	2017	無煙炭
14	Uong Bi 1 拡張	300	300	1基	300	EVN	PC	2006	無煙炭
15	Uong Bi 2 拡張	330	330	1基	330	EVN	PC	2011	無煙炭
16	Vinh Tan 1	2 x 620	620	2基	1,240	BOT	PC	2018	無煙炭
17	Vinh Tan 2	2 x 622	622	2基	1,244	EVN	PC	2015	無煙炭
18	Vinh Tan 4	2 x 600	600	2基	1,200	EVN	PC(SC)	2018	輸入炭
19	Vinh Tan 4拡張	1 x 600	600	1基	600	EVN	PC(SC)	2018	輸入炭
20	An Khanh 1	2x 57.5	57.5	2基	115	IPP	CFB	2015	無煙炭
21	Formusa Dong Nai	3 x 150	150	3基	450	IPP	PC	2015-2018	輸入炭
22	Formusa Ha Tinh	3 x 150	150	3基	450	IPP	PC	2015-2020	輸入炭
23	Thang Long	2 x 310	310	2基	620	IPP	CFB	2018	無煙炭
24	Vung Ang 1	2 x 600	600	2基	1,200	PVN	PC	2015	無煙炭
25	Song Hau I#1	1 x 600	600	1基	600	PVN	PC(SC)	2021	輸入炭
26	Cam Pha 1,2	2 x 335	335	2基	670	VINACOMIN	CFB	2011	無煙炭
27	Cao Ngan	2 x 57.5	57.5	2基	115	VINACOMIN	CFB	2007	無煙炭
28	Mao Khe	2 x 220	220	2基	440	VINACOMIN	CFB	2012	無煙炭
29	Na Duong	2 x 55	55	2基	110	VINACOMIN	CFB	2005	地元亜瀝青炭／褐炭
30	Son Dong	2 x 110	110	2基	220	VINACOMIN	CFB	2011	無煙炭
31	Nong Son	30	30	1基	30	VINACOMIN	CFB	2015	地元亜瀝青炭／褐炭
計	–	–	–	**64基**	**21,374**	–	–	–	–
内訳	**CFB**	–	–	**19基**	**4,600**	–	–	–	–
	PC	–	–	**45基**	**15,528**	–	–	–	–

EVN	ベトナム電力グループ
PVN	ベトナム石油ガスグループ
VINACOMIN	ベトナム石炭鉱物産業グループ
BOT	Build-Operate-Transfer
IPP	Independent Power Producer